

本校を利用しての研究開発制度

○共同研究

本校の教員と企業等の研究者が、在職のまま本校において共通の課題について共同に研究を進めるものです。研究期間は複数年設定できます。



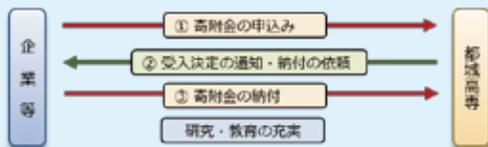
○受託研究

企業等から委託を受けて本校の教員が実施する研究で、これに要する経費を委託者に負担していただくものです。共同研究とは違って、企業等の研究者の派遣は必要ありません。研究期間は複数年設定できます。



○寄附金

本校の学術研究や教育の充実の奨励、支援を目的とする経費に充てるため、企業や個人から広く寄附金を受け入れています。寄附金は、本校の教育研究活動に極めて重要な役割を果たし、本校の教育研究のための環境整備に大いに活用させていただいています。なお、寄附金は法人税法、所得税法による税制上の優遇措置を受けられます。



技術相談

本校には、機械、電気、化学、生物、建築、情報といった各工学分野における多数の教員や技術職員が在籍しています。企業等が現場で抱えられている技術的問題等について解決するため相談に応じています。お気軽にご相談ください。

公開講座・教養講座および理科教育支援

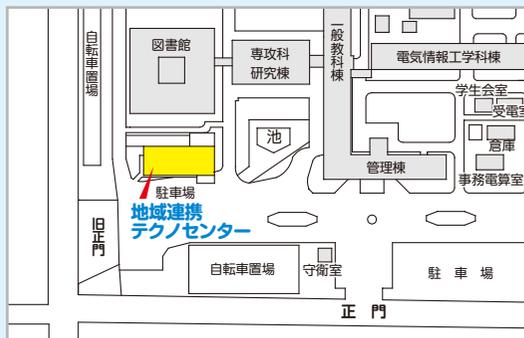
本校では、毎年公開講座や教養講座を実施し、本校で蓄積された専門技術や情報を地域社会に発信させていただく機会を設けています。また小中学校の理科担当の先生方を支援し、若者の理科離れを緩和するため出前実験・出前授業も積極的に行っています。

本校までのアクセス



- 【宮崎空港から】
高速バス：「都城」行きに乗車→「高専前」バス下車→徒歩10分(約50分)。
- 【JR都城駅から】
タクシー：約10分
バス：「北原町」バス停で「小林」方面行きに乗車→「高専前」バス下車(約10分)。
- 【高速道路・宮崎自動車道】
「都城北」ICで下車、国道10号線を市街地方面へ→高専まで(約10分)。

センターの配置図



都城工業高等専門学校 地域連携テクノセンター

〒885-8567 宮崎県都城市吉尾町473番地1
TEL: 0986-47-1305,1306 (総務課企画係)
FAX: 0986-38-1508 (総務課)
URL <http://www.miyakonojo-nct.ac.jp/~techcen/index.html>

都城高専 地域連携テクノセンター

地域連携 テクノセンター

Techno Center for Collaborative Research and Education



都城工業高等専門学校

MIYAKONOJO NATIONAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

テクノセンターが目指すもの

本テクノセンターは創造的・実践的技術者の育成や技術者の再教育を基本方針として、地域の中小企業の特性を生かした産業イノベーションに積極的に取り組んでいます。その活動は、高専の技術と専門知識を広く学外にPRし、企業等からの技術相談に応え、企業等と高専による共同研究を推進することで、地域に貢献することを目指しています。

共同実験室 4

機械工学科 高橋明宏
研究テーマ：溶着研究の共同実験に関する研究

概要：炭素鋼やステンレス鋼の耐圧薄肉パイプ継手を開発するための、瞬間接合技術の研究（溶着研究）を行っています。0.3秒ほどで接合できます。

溶着技術開発



共同実験室 3

電気情報工学科 赤木洋二
研究テーマ：太陽電池に関する研究

概要：Si（シリコン）太陽電池に変わるCu(In,Ga)Se₂やCu₂SnS₃, SnSなどの化合物太陽電池に関する研究を行っています。



共同実験室 2

機械工学科 白岩寛之
研究テーマ：データセンタ向け省エネ冷却システムに関する研究

概要：外気条件を積極的に活用することにより低ランニングコストを実現できるデータセンタの新規冷却システムの研究開発を行っています。

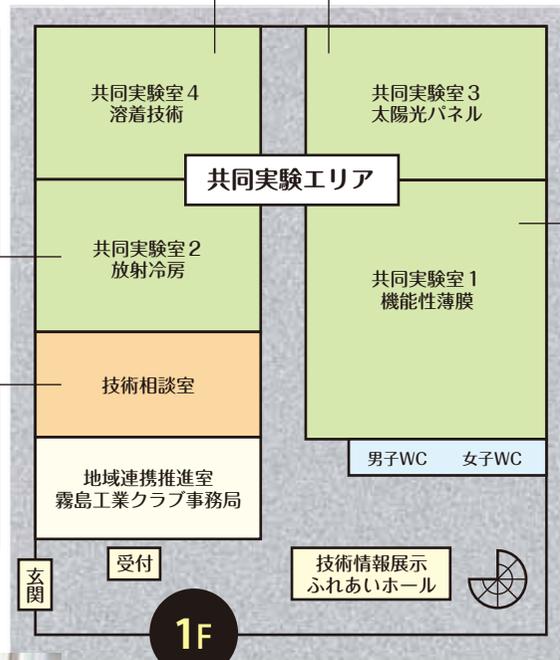


実証実験施設

技術相談室

学外の共同研究者や企業技術者の控え室、また教職員の意見交換の場として利用できます。簡単なデスクワークも可能です。

広さ：15㎡ 定員：8人



1F



共同実験室 1

物質工学科 野口大輔
研究テーマ：機能性薄膜製造技術開発に関する研究

概要：熱エネルギーに代わる新たな薄膜構造制御手法を用いた成膜技術開発と、金属化合物薄膜を中心とした機能性薄膜への応用研究を行っています。



プラズマプロセス

農商工連携推進室

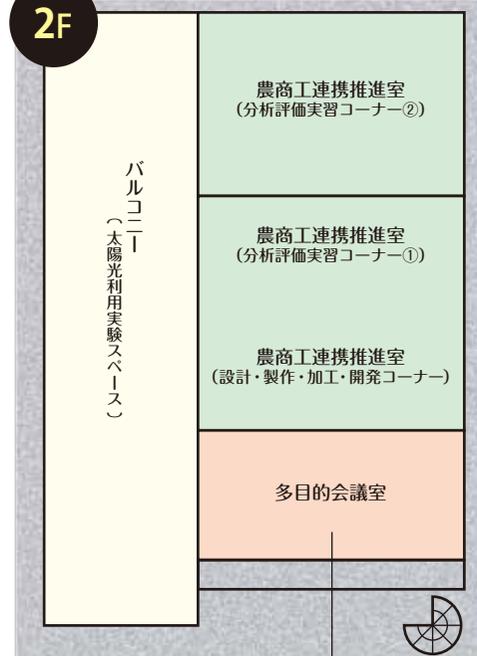


宮崎県や都城圏域の産業振興（農業の6次産業化など）施策と連携し、食品や食品素材の分析設備及び太陽光パネルなどの材料評価に特化した分析機器を導入しています。

また多様な研究開発テーマや社会人を対象とした人材育成、学生の実践的教育などにも対応できるようになっています。

広さ：98㎡
定員：24人

2F



多目的会議室



技術情報交換会及び農商工連携研究会（人材育成）、技術説明会、展示会など、またそのほか会議や実験室、特許相談室としても利用できます。

広さ：29㎡ 定員：18人